



ふくみの 突撃インタビュー！

NPO法人

くまっこクラブふくい編

「知り合うことから始めませんか」

福井市内の福祉施設では、たくさんのボランティア活動が行われています。今回は、NPO法人くまっこクラブふくいの野中さんに、施設でのボランティア活動の様子を聞いてみました！



Q くまっこクラブはどんなところですか？

A 障がいのある子どもたちが放課後や長期休業中に過ごす「障がい児学童」や、18歳以上の障がいのある方が畑作業や手仕事、余暇活動を行う「くまっこファーム」、地域の方を巻き込んだレクリエーション活動など、様々な活動があります。どの活動でも、障がいのあるなしに関わらず、仲間や地域の方々と一緒に過ごし、つながりを作っていくことを大切にしています。

Q どんなボランティア活動がありますか？

A くまっこクラブの仲間たちと一緒に畑作業をしていただいたり、山登りや調理などを通して楽しく交流していただいています。

Q ボランティアさんへメッセージを！

A ボランティアといっても、「助けてあげよう」だけでは続きません。ボランティア活動を通して誰かと出会い、友人になり、助けたり助けられたりすることで、お互いに認め合い、障がいのあるなしなんて関係ないんだと知ることができます。まずは知ることが大切！ぜひ気軽に遊びに来てください。



ボランティア活動の希望や問い合わせなどは、下記までお気軽にご相談ください！

＜お問い合わせ＞

NPO法人 くまっこクラブふくい(加茂河原1-2-12) TEL・FAX 33-3795(担当 石森さん)

Eメール kumakko-club-fukui@sepia.plala.or.jp ホームページ <http://kumakko-club.com>



ボランティア 豆知識

セルプってなに？買物で出来る社会貢献！

～セルプ×国体・障スポ～

SELP(セルプ)とは、「SELF」と「HELP」からの造語で、働く意欲がありながら、障がいがあるという理由で一般の事業所に就職することが難しい方々のための就労の場です。福井県内でも、様々な福祉事業所で障がいのある方がパンやお菓子の製造・販売や軽作業、清掃などの仕事を行っており、障がいのある方が働くことを通じて社会とつながるきっかけとなっています。

今年度は福井国体・障がい者スポーツ大会が開催されるため、各事業所で様々な国体関連グッズを製作しています。工夫を凝らして開発された商品は、質が高く、遊び心も満載で、見ていて楽しくなるものばかりです。商品の収益の一部は、障がいのある方の賃金となり、経済的な支援にもつながります。現在、福井県セルプの事務所に、各事業所の商品を取り揃えたアンテナショップを設置しています。誰でも自由に購入できますので、ぜひお気軽にお越しください。あなたも「買う」ことで、社会貢献してみませんか。



▲セルプ事務所内アンテナショップ(場所は福井工大の西隣)

＜お問い合わせ＞

社会福祉法人 福井県セルプ(学園3丁目7-5)

TEL 43-1750(担当 永田さん) FAX 43-1751

Eメール fukui-center@e-selp.or.jp ホームページ <http://www.e-selp.or.jp>

下記ホームページに、カタログも掲載されています。

